2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社宇野澤組鐵工所	上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	6396	URL	https://www.unozawa.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	樋口　勉
問合せ先責任者	（役職名） 取締役管理本部長	（氏名）	高木　貴温　　(TEL) 03-3759-4191
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	2,395	△6.5	395	36.5	399	25.2	377	63.5
2026年３月期中間期	2,561	1.5	289	△8.4	318	△1.9	231	13.7

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	342.10	―
2026年３月期中間期	209.27	―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	8,675	4,011	46.2
2026年３月期	8,394	3,798	45.3

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　4,011百万円　　2026年３月期　3,798百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	50.00	50.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	△4.4	560	△0.5	550	△9.5	480	10.7	434.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	1,120,000株	2026年３月期	1,120,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	15,610株	2026年３月期	15,610株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	1,104,390株	2026年３月期中間期	1,104,390株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料３ページをご参照ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間貸借対照表 …… 4
（２）中間損益計算書 …… 6
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、ウクライナ、中東情勢等地政学リスク、資源・エネルギー及び原材料価格の高止まり等、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当中間会計期間の業績は、売上高2,395百万円（前年同期比6.5％減）、損益面におきましては、営業利益395百万円（前年同期比36.5％増）、経常利益399百万円（前年同期比25.2％増）、中間純利益377百万円（前年同期比63.5％増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

①　製造事業

真空ポンプ、送風機・圧縮機の売上が前年同期比減少したものの、部品、修理の売上が増加し、売上高は2,058百万円（前年同期比8.3％減）となり、損益面におきましては、セグメント利益140百万円（前年同期比180.6％増）となりました。

売上高を製品別に示しますと、真空ポンプは661百万円（前年同期比15.7％減）、送風機・圧縮機は660百万円（前年同期比18.5％減）、部品は435百万円（前年同期比21.9％増）、修理は299百万円（前年同期比3.4％増）の結果となりました。

また、輸出関係におきましては、売上高は103百万円（前年同期比57.4％減）となりました。

②　不動産事業

売上高337百万円（前年同期比6.2％増）、セグメント利益254百万円（前年同期比6.3％増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①　資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間の財政状態は、前事業年度末と比べ、総資産は281百万円増加し8,675百万円、負債は68百万円増加し4,663百万円、純資産は212百万円増加し4,011百万円となりました。

総資産の増加は、受取手形、売掛金及び契約資産が349百万円、投資有価証券が179百万円、電子記録債権が123百万円減少したものの、現金及び預金が517百万円、建設仮勘定が448百万円増加したこと等が主な要因です。

負債の増加は、繰延税金負債が72百万円減少したものの、未払法人税等が79百万円、電子記録債務が48百万円増加したこと等が主な要因です。

純資産の増加は、その他有価証券評価差額金が110百万円減少したものの、利益剰余金が322百万円増加したこと等が主な要因です。

この結果、自己資本比率は46.2％（前事業年度末は45.3％）となりました。

②　キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ517百万円増加し、3,229百万円となりました。

当中間会計期間における各区分ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額115百万円の減少要因があったものの、税引前中間純利益547百万円、売上債権及び契約資産の減少472百万円等の増加要因により、全体としては911百万円の資金の増加（前年同期は120百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入171百万円等の増加要因があったものの、有形固定資産の取得による支出498百万円等の減少要因により、309百万円の資金の減少（前年同期は49百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入370百万円、長期借入金の返済による支出399百万円、配当金の支払額54百万円により、84百万円の資金の減少（前年同期は132百万円の資金の減少）となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月14日公表の通期の業績予想に変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年３月31日)	当中間会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,711,293	3,229,060
受取手形、売掛金及び契約資産	1,104,120	754,850
電子記録債権	497,100	373,905
棚卸資産	775,447	788,879
その他	22,759	28,369
貸倒引当金	△801	△566
流動資産合計	5,109,919	5,174,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,261,584	1,240,183
土地	660,232	660,232
建設仮勘定	373,211	822,003
その他（純額）	336,677	311,595
有形固定資産合計	2,631,705	3,034,014
無形固定資産	23,283	19,238
投資その他の資産		
投資有価証券	565,730	386,104
その他	66,626	64,546
貸倒引当金	△3,252	△3,201
投資その他の資産合計	629,104	447,449
固定資産合計	3,284,093	3,500,703
資産合計	8,394,013	8,675,202
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	140,484	133,159
電子記録債務	235,132	284,063
1年内返済予定の長期借入金	749,642	742,802
未払法人税等	125,778	205,551
賞与引当金	96,050	94,326
製品保証引当金	29,964	31,968
その他	313,624	317,033
流動負債合計	1,690,676	1,808,903
固定負債		
長期借入金	1,431,203	1,408,467
繰延税金負債	86,405	13,496
退職給付引当金	681,289	711,982
役員退職慰労引当金	159,527	163,652
長期預り保証金	526,760	545,950
その他	19,223	11,523
固定負債合計	2,904,409	2,855,071
負債合計	4,595,086	4,663,975

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年３月31日)	当中間会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,000	785,000
資本剰余金	303,931	303,931
利益剰余金	2,397,744	2,720,337
自己株式	△30,366	△30,366
株主資本合計	3,456,309	3,778,902
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	342,625	232,382
繰延ヘッジ損益	△8	△58
評価・換算差額等合計	342,617	232,324
純資産合計	3,798,926	4,011,227
負債純資産合計	8,394,013	8,675,202

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	2,561,111	2,395,558
売上原価	1,960,656	1,709,319
売上総利益	600,455	686,238
販売費及び一般管理費	310,518	290,410
営業利益	289,936	395,827
営業外収益		
受取利息	1,468	2,288
受取配当金	10,311	10,812
助成金収入	20,014	75
受取賃貸料	3,282	138
その他	6,087	7,815
営業外収益合計	41,163	21,129
営業外費用		
支払利息	11,342	14,852
為替差損	654	663
その他	473	2,421
営業外費用合計	12,470	17,936
経常利益	318,628	399,020
特別利益		
固定資産売却益	―	49
投資有価証券売却益	93,738	151,768
特別利益合計	93,738	151,818
特別損失		
固定資産除却損	52,957	3,319
特別損失合計	52,957	3,319
税引前中間純利益	359,409	547,519
法人税、住民税及び事業税	119,634	191,897
法人税等調整額	8,657	△22,190
法人税等合計	128,291	169,706
中間純利益	231,118	377,812

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	359,409	547,519
減価償却費	94,420	93,667
貸倒引当金の増減額（△は減少）	48	△287
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△506	2,004
賞与引当金の増減額（△は減少）	127	△1,724
退職給付引当金の増減額（△は減少）	27,817	30,693
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	4,057	4,125
受取利息及び受取配当金	△11,779	△13,100
支払利息	11,342	14,852
為替差損益（△は益）	－	17
固定資産除却損	52,957	3,319
固定資産売却益	－	△49
投資有価証券売却損益（△は益）	△93,738	△151,768
助成金収入	△20,014	△75
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△123,446	472,476
棚卸資産の増減額（△は増加）	310,732	△13,432
その他の資産の増減額（△は増加）	28,553	△2,923
仕入債務の増減額（△は減少）	△421,403	41,605
前受金の増減額（△は減少）	△39,598	47,358
その他の負債の増減額（△は減少）	19,835	△45,357
小計	198,817	1,028,919
利息及び配当金の受取額	11,793	13,082
利息の支払額	△11,350	△15,458
法人税等の支払額	△98,408	△115,178
助成金の受取額	20,014	75
営業活動によるキャッシュ・フロー	120,865	911,440
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△96,852	△498,934
有形固定資産の除却による支出	△34,093	△117
無形固定資産の取得による支出	△16,505	－
投資有価証券の取得による支出	△605	△622
投資有価証券の売却による収入	100,387	171,077
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	75	75
預り保証金の返還による支出	△12,676	－
預り保証金の受入による収入	11,214	19,189
その他	21	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,034	△309,260
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	370,000	370,000
長期借入金の返済による支出	△447,349	△399,576
配当金の支払額	△54,901	△54,837
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,250	△84,413
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△60,418	517,767
現金及び現金同等物の期首残高	2,883,043	2,711,293
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,822,625	3,229,060

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,243,388	317,723	2,561,111
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	2,243,388	317,723	2,561,111
セグメント利益	50,237	239,698	289,936

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,058,206	337,351	2,395,558
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	2,058,206	337,351	2,395,558
セグメント利益	140,957	254,869	395,827

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。